

越知支所管内より



ミツバをたくさん食べてほしい。
お浸しも美味しいし、キャベツの代わりに
ミツバで焼きそばにしても美味しいですよ！
ソースでも塩でも美味しいです！

ミツバのことをもっと知りたい！

にしもり ふうか
西森 右華さん(22歳)

「農業楽しいです！」と笑顔で話してくれた右華さん。(株) サンワファームに就農して丸1年が経ちました。朝は5時過ぎに家を出て、8時頃まで収穫作業を行います。慣れた手つきでテンポよく収穫作業を済ませました。

「季節ごとに異なる病気や虫など、見ただけでわかるようになりたい。ミツバについて日々学べるのが楽しい！」と笑顔を見せてくれました。

農業のお手伝い、やる気満々です♡

ほそぎ あさひ
細木 朝陽ちゃん(7歳)
こはる
心晴ちゃん(4歳)

妹思いで優しい朝陽ちゃんとお姉ちゃん
が大好きで食欲が旺盛な心晴ちゃん。

二人は農業が大好き！ お家は小夏とショウガを作っていて、小夏の時期には荷造りを、ショウガ収穫の時期にはショウガの掘り起こしを熱心に手伝います♪

「ケンカもするけど仲のいい二人。二人がいてくれて家族みんな幸せな気持ちです」とご両親。これからもニコニコ笑顔で、家族みんな楽しく過ごそうね♡

土佐市支所管内より



仁淀川
地区

から こんにちは 今月の○○ 気になる人

伊野支所管内より



地元で働き、生活できることが幸せ

みずた りょう
水田 亮さん(41歳)

いの町枝川でショウガを栽培して約20年の水田さん。19歳で就農し、その頃は仕事を覚えたり生活リズムについていくのが大変だったけど、今は「地元で働き、生活できることが魅力」と話します。

魅力の一つに地元で行う祭り「八代農村歌舞伎」があります。「もう代替わりしてサポート側になりますが、地元と交流できる祭りは楽しいです」と笑顔を見せてくれました。

山の上で珈琲入れています

おくの たいち
奥野 大地さん(27歳)

香川県から仁淀川町地域おこし協力隊として2019年10月に着任した奥野さん。なんと下見をして2週間後には移住を決意。地域の人たちが憩える場を作りたいという思いから「やまのうえのカフェ山茶」を2020年7月にオープン！ 奥野さんは飲食店での経験を活かし、コーヒーやケーキなどを提供しています。

「池川の自然も魅力的だけど、人が好き。親切で優しい人ばかりです」と人懐っこく笑います。

池川支所管内より



コーヒーのドリンクメニューが豊富。
スイーツはシフォンケーキを中心に、
限定メニューがあるときも。
Instagram
@yamanouenocafeyamacha
で検索！

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



作業員に剪定作業の指示をする森本さん（赤い服）

1 営農

農水大臣賞受賞の園地で剪定講習会

高知県果樹研究協議会は12月15日、いの町の梨園で現地検討会を開き、生産者やJA、関係機関ら約50人が参加しました。

10月に開かれた「令和3年度高知県秋季果実展示品評会」で農林水産大臣賞を受賞した森本さんの梨園で「新高」の剪定について学びました。

森本さんは「徒長枝はもちろん、花芽のない枝、花芽が外側についている枝は切る。切りすぎるぐらい切っても、その分着いた実が大きく育つので心配ない」と説明。

森本さんは作業員3人に切る枝や、整枝、誘引を指示しテンポよく作業を行った。「与えた肥料分をしっかりと消化しきると一斉に紅葉して落葉する。お礼肥は春まで耐えられるよう、少量を与えるようにしている」と伝えました。

参加者は「剪定だけではなく、道具や作業の仕方の方など勉強になる」「学んだことを生かして、自分の土地にあう育て方を探したい」と話しました。

森本さんは100㎡の園地で「新高」と「王秋」を栽培しています。

2 販売

「土佐文旦」「あき豆」をPR 神戸の市場で食材勉強会



ウェブ会議で「土佐文旦」を紹介する池明日詞部会長（左）

「土佐文旦」と平サヤインゲンの「あき豆」が、神戸市中央卸売市場本場が主催する大人の食材勉強会「魚果菜塾」で紹介されることになりました。同企画では初めて、武庫川女子大学の食創造科学科の学生らと協力しレシピを考案。2月の勉強会で紹介する予定です。

レシピ開発に向けて第1回目のオンライン会議が12月14日に開かれ、市場関係者、大学の教授や学生ら、JA、高知県、生産者が参加しました。土佐市インゲン部会の小川和章部会長は「簡単で美味しいレシピを期待している」と話し、土佐市土佐文旦部会の池明日詞部会長は「この企画を通して、「土佐文旦」を食べて知ってもらいたい。ファンになってもらえたら嬉しい」と意気込みます。

神果神戸青果（株）の営業2部の藤井敏文部長は「あき豆」は関西でほとんど知られていない食材。また、2月は「土佐文旦」の旬の季節。どちらも美味しいので、関西の消費者に紹介したい」と話しました。

3 スクール ミドルスクール 第16期生卒業



ご卒業おめでとうございます

あぐりミドルスクール16期生の卒業式が12月16日、佐川町で開かれ、受講生27人が卒業しました。

谷協憲二常務は「スクールを通して、人と人とのつながりやみんなと協同して野菜を育てる大切さを学んだと思う。農業を大好きになってもいい、これからの人生も楽しんでもらいたい」と卒業生を送り出しました。卒業生を代表した小松達也さんは「卒業しても家庭菜園などで土を耕したい。生涯現役で続けたい」と抱負を語りました。

4 組織活動 感染症予防と小物入れ作り 助けあいセミナー



懸命に小物入れを作る参加者

助けあい組織「ここにこ」会は12月3日、佐川町でセミナーを開き、会員ら23人が参加しました。

保健師が感染症予防の講演をし、感染症の特徴や予防方法について学びました。参加者は「感染症とかしく付き合うための知恵を学んだ。予防対策をしつつ活動を続けていきたい」と話しました。

その後はミニディやサロンで活用できる手芸を実施。使用済みの牛乳パックや古布を使った「エコパージュ」小物入れを作りました。

5 営農 梨と梅の剪定講習会 佐川支所果樹部会



梨の剪定を部員らで意見交換しながら実施

佐川支所果樹部会は12月21日、梨と梅の剪定講習会を開き、部員や関係者ら15人が参加しました。

梅の剪定では、沢村和弘さんの園地で高知県農業イノベーション推進課の矢野臣祐専門技術員が実演しました。沢村さんは「実演してもらいよく理解できた」と笑顔を見せました。

梨の剪定は、「新高」や「幸水」「豊水」を30㎡で栽培する和田宏さんの園地で行い「普段自分の行っている管理方法を確認出来るよかったです」と話しました。

6 営農 ピーマン現地検討会 意見交換活発



熱心に観察する生産者

土佐市ピーマン部会は12月17日、土佐市内のハウス4戸を回り現地検討会を開きました。JA職員や、生産者、関係機関ら約25人が参加し栽培状況を共有しました。

ピーマンに品目転換して2年目の玉木優貴さんは「現地検討会では先輩たちが病気の対策や管理の仕方を教えてくれてとても勉強になる」と話しました。ベテランの生産者らも「作物の生育状況を見るだけでなく、ハウスの構造や環境なども含めて観察でき、為になる」と熱心に観察をしました。

えいのう〜



あなたもチャレンジ! 家庭菜園

ニラ

長い期間収穫を楽しむ

園芸研究家 ● 成松次郎

春(3、4月)に種まきし、育苗して、6、7月に植え付け、翌年の春〜秋に収穫します。乾燥する場所以外ほとんどな土地にも育ち、半日陰でも大丈夫です。

「品種」ミラクルグリーンベルト(武蔵野種苗園)は鮮緑色で葉幅が広く、肉質は柔らかい品種。「タフボーイ」(八江農芸)は耐寒・耐暑性があり、刈り取り後の再生力の高い品種です。

「育苗」1平方m当たり化成肥料(NPK各成分10%) 100gと堆肥1kgを施し、土をよく混ぜておきます。幅70cm程度の苗床を作り、条間15cm、1cm間隔にすじまきします(図1)。発芽後、密生した所を間引き、草丈25cm程度まで育てます。

「畑の準備」植え付け2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gを全面にまいて、よく耕しておきます。植え付け溝は畝幅60〜70cmとし、深さ20cm、幅15cmに掘り下げます。元肥は植え溝

1m当たり化成肥料50g程度、堆肥1kgを施し、土を掛けておきます(図2)。

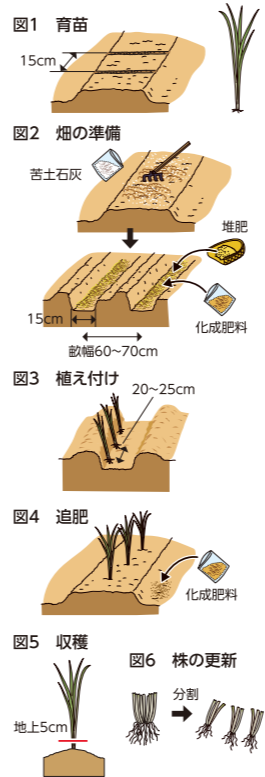
「植え付け」苗は根を傷めずに取り取り、株間20〜2cm間隔で1カ所3、4本をまとめて植え付けます(図3)。

「追肥・中耕・とう摘み」植え付けの年は9、10月に月1回追肥をします。1回の追肥量は畝1m当たり化成肥料30g程度とし、この際に中耕を行います(図4)。2年目以降は春先と、収穫後に同量を与えます。なお、植え付けの2年目以降は夏になると、とう立ちするため早めに蕾(ぼみ)を摘み取ります。

「病害虫防除」新芽に付きやすいアブラムシには「粘着くん液剤」「ヘニカ水溶剤」などの登録農薬で防除します。

「収穫」翌年4月から10月にかけて収穫できます。草丈35cm程度に伸びた頃、地上5cm程度の部分で刈り取り収穫をします(図5)。1年に3、4回収穫できます。

「株の更新」3、4年は同じ畑で栽培できますが、密生し葉幅が狭くなってきたら、春に株を更新します。株を掘り取り、分割して3芽ずつまとめて植え直します(図6)。



牛乳を消費しよう! 大人もおいしい黒みつきな粉かん

- <材料>
- ・エコープ牛乳かんの素...1袋 (32g)
- ・きな粉...大さじ2 ・黒蜜...小さじ2
- ・牛乳...300ml ・トッピング用黒蜜...適量



- <作り方>
- ① 牛乳かんの素ときな粉を粉のまま混ぜ合わせておきます。
- ② 耐熱容器に牛乳を入れ、電子レンジ(500W)で約4分加熱します。
- ③ ②に①を加え、泡立て器で約1分かき混ぜよく溶かし、さらに黒蜜を加え軽く混ぜ合わせます。
- ④ お好みの型に流し入れ、冷蔵庫で冷やし固めます。
- ⑤ 食べやすい大きさに切り分け、黒蜜をかけてお召し上がり下さい。

ためてみて!! イチオシ商品

エコープ 牛乳かんの素



Aコープ・直販店で取扱中! (店舗によっては取り扱っていない場合がございます。ご了承ください)

鳥獣被害対策専門員からのお知らせ

電気柵の設置は いかがでしょう?



鳥獣被害対策専門員 上地 和久

イノシシやハクビシンの被害を防ぐには、電気柵の設置をお勧めしております。設置コストが安価であり、労力はワイヤーメッシュ柵より楽ですが、雑草の接触があると漏電しやすく電圧が下がるため草刈りなどの管理が必要になります。

電気柵は複雑な構造はしてありませんので、設置のテクニックを習得すれば、圃場の地形や起伏に合わせて自由自在に設置が可能です。管内の農家さんは一度設置を体験しただけで、他の圃場についても見事に柵を敷設できました。

圃場に高い畝と深い排水溝がある場合に電気柵を巡らしてもイノシシに侵入されるケースがあります。解決策として1本のポールを溝に追加する方法もありますが、廃棄されていたポールとナットを、電線にすだれ状に吊るすことで、ウリ坊



電気柵を設置している様子。女性でも簡単。



廃棄されていたポールとナットを、電線にすだれ状に吊るしている状態

の侵入を防ぐ対策になります*写真下段。こうすれば、急な大雨の際に吊るした金属を上段の電線にたくし上げるだけで、増水による漏電を防ぐことができます。イノシシやハクビシンの被害でお困りの方、また、電気柵の設置に興味がある方は遠慮なくご連絡ください。

鳥獣被害についてのお問い合わせ

春野・土佐市地区
鳥獣被害対策専門員
上地 和久
携帯電話...
0903-1890673

ノース地区
鳥獣被害対策専門員
真辺 忠志
電話...0889-217823
(ノース管農経済センター)



鳥獣被害対策専門員 真辺 忠志

ハウスでのしじみ管理について



管農指導員 松田 祐徳

(整枝・摘葉)

低温・日照不足による収量の落ち込みを防ぐために、ふところの混み合った側枝を整理し、光線の透過を良くして地温を高めましょう。

(かん水)

2月は天候・土壌の湿り具合・着果状態・草勢にもより3〜4日に1回のかん水を行います。3月は日照量・気温上昇が多くなり水分の蒸散量が増えるので2〜3日に1回を目安にかん水を行います。*かん水過多は根腐れによる土壌病害を誘発し、かん水不足は生育不良になりやすいので注意しましょう。

(追肥)

液肥で行う場合は1回に窒素成分量で0.5〜0.7kg/10a前後を7日ごとに施用しましょう。置き肥施用の場合は1回に窒素成分量で2〜3kg/10aまでとし、ガス害を出さないように施用量を注意しましょう。

(温度管理)

加温は20〜22℃の範囲で草勢・着果状態・天候を考慮して調整しましょう。日中は26〜28℃を目標にハウス内を蒸しこまないように管理しましょう。3月以降は日中ハウス内が高温にならないように換気に気をつけてください。

(病害虫防除)

腐敗果・うどんこ病・黒枯れ病・アブラムシ類等の早期防除を行います。天敵昆虫等を放飼している場合などは使用する薬剤に注意しましょう。

(新型コロナウイルスの予防について)

資材の購入、出荷などで外出する際はマスクの着用をしましょう。帰宅した際は手洗い、うがいを徹底しましょう。

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

毎年当たり前のように山北みかんを食べています。みかん狩りに行き、直に木からとって食べたたり、木になつているのを見て楽しかったことを思い出します。親や自分たちの年齢やコロナもあり、出かけられませんが、こうぐりを見て、会話ができました。

(吾北支所管内・Sさん 68歳)

やっぱり高知の山北みかんはおいしいと思います。姉さんの夫が朝早くから並んでみかんの購入の札をゲットしてくれました。その山北みかんのおいしいこと。ビタミンCもあり、家族で食しています。

(佐川支所管内・Mさん 68歳)

いつも山北みかん、美味しくいただいています。これほどの加工品、スイーツがあるとは！一度食べてみたい！美味しそう！見てるだけでも楽しくうれしくなりますが、近くで買えることができれば食べてみたい！高知市内では、どこで買えるのかな？

(土佐支所管内・Tさん 78歳)

「山北みかんスイーツ」全部美味しそうです！甘党の自分には目の毒…その中でも「山北みかんバター」が気になりました。レモンバターを手作りするぐらい好きなので、みかんのバター、レーズンの食パンをトーストしてのせて食べたいです！！

(吾北支所管内・Sさん 38歳)

みかん加工品がどれもおいしそうで見入ってしまいました。以前、武市神楽堂のみかん大福を食べたことがあります。又、食べたいな！

(土佐支所管内・Nさん 66歳)

▼高知県民はみんな食べてる(?!)山北みかん。おハガキも山北みかんの話題でいっぱいでした♡みかん狩りの思い出 購入の整理札を取ってくれる義兄さん：冬はみかん中心に回っているのかもしれない。スイーツは「食べてみたい」という感想が多かったのですが、「みかん大福食べたことある」のコメントがうらやましいですね(笑)大福やアイスなどは香南市に行かないと手に入らなさそうですが、高知市ではアグリコレットで「みかんバター」「みかんジュース」が、帯屋町で「フルーツサンド」が手に入りそうですよね！

家の近くの竹を使い、門松を作りました。まったく「自己流」の作品ですが、いの町に住む孫の家の分も作り満足。喜んでもらえるといいのですが…

(日高支所管内・Hさん 86歳)

▼手作り門松、すごいですね！お孫さん喜んでと思いますよ！門松って手作りできるんですね！庭の山茶花、満開です!! 冷たい強風に負けじと燃えています。

(新居支所管内・Mさん 74歳)

▼今年は昨年よりも寒さが厳しいように感じますが、みなさんどうでしょうか？空気が澄んだ冬の空に山茶花が鮮やかに艶やかに、凜と咲いている景色が目には浮かびます！

干し柿を今年も作ります。しぼ柿の皮を夜なべにはぎます。ひもでつるし冷たい風のふく、のき下にかけてます。毎日もんでやわらかくします。おいしくできたら兄弟にくばります。毎年楽しみにしています。

(伊野支所管内・Hさん 65歳)

▼干し柿は、乾かしながら揉むんですね！初めて知りました。そのまま食べてよし、なますにいれてよし。冬のヘルシースイーツですね！干し芋と大巨頭ですね！

花のある暮らしに見とれてしまいました。秋色アジサイがすごくきれい。私も育ててみたい。右に描いている言葉も素敵で心にしみました。切り取って手製の額(お菓子の外箱)に入れました。夏にダウンシ、草だらけだった畑を秋口から耕し、今では冬野菜が10種類以上育ちました。特に大根はおいしく出来て、親しい人にかけて喜ばれます。

(池川支所管内・Nさん 65歳)

▼快復されて良かったですね(笑)お正月は、家のあちこちにお花を飾りました。華やかになるし、癒しになります。冬野菜がたくさん育ったんですね！おすそ分けして、笑顔をいただく、よい循環ですね！

「のいちご飯」と「ニラちよ」は美味しそうで妻に必ず作ってと頼み込みOKでした。

(土佐支所管内・Mさん 71歳)

▼おねだり成功してよかったですね！もう食べたかな？感想聞かせてくださいわね！いつも楽しく見えています。9月の読者プレゼント、当選してお野菜もらいました！ありがとうございました。

(越知支所管内・Yさん)

そろそろ当選！

(吾北支所管内・Tさん)

▼Yさん、ご当選おめでとございます！当選されたご報告があると、皆さんハガキを出す力になりますか？Tさん、そろそろ当選するといいですね！

俳句

朝の汗子猫二匹と山散歩

(佐川支所管内・Yさん 72歳)

古希迎え終活誓う年始め

(越知支所管内・Fさん 69歳)

コロナ禍や流星群と出会う町

(土佐支所管内・Iさん 69歳)

おたよりイラストコーナー



(伊野支所管内・Kさん 70歳)

行事中止のお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、下記の行事について、中止とさせていただきます。
「JACUP少年サッカー大会」(例年2月に実施) 「仁淀川地区ゴルフコンペ」(例年3月に実施)